



E2219HN


ユーザーガイド

モニターモデル: E2219HN
規制モデル: E2219HN0



 **注意:** 注意は、コンピュータをより使いやすくするための重要な情報を示します。

 **警告:** 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。

 **危険:** 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2017 Dell Inc.またはその子会社。 All rights reserved. Dell, EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2019 – 02

Rev. A03

目次

お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
製品の特徴	6
部品とコントロールの識別	7
モニターの仕様	8
プラグアンドプレイ機能	16
LCDモニター品質とピクセルポリシー	16
お手入れのガイドライン	16
モニターの設定	17
スタンドの取り付け	17
モニターの接続	18
ケーブルを整理する	19
モニタースタンドを取り外す	19
壁取り付け(オプション)	20
モニターの操作	21
モニターの電源をオンにする	21
フロントパネルコントロールの使用	21
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	22
最大解像度の設定	34
傾斜の使用	36



トラブルシューティング	37
セルフテスト.....	37
ビルトイン診断.....	38
共通の問題.....	39
製品固有の問題.....	42
Dellサウンドバー問題.....	43
付録	45
安全上の注意.....	45
FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報.....	45
Dellに連絡.....	45



お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるすべてのコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には**Dellにご連絡**下さい。

注意：一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	• モニター
	• スタンドライザー
	• スタンド台
	• VESA™ねじカバー
	• 電源ケーブル (国によって異なります)
	• HDMIケーブル
	• VGAケーブル (Japan)





- クイックセットアップガイド
- 安全および規制情報

製品の特徴

Dell E2219HN平面パネルディスプレイは、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ、液晶ディスプレイおよびLEDバックライトです。モニターの特徴は次のとおりです。

- **E2219HN**: 54.61 cm (21.5インチ)対角表示可能画像サイズ、1920 x 1080解像度、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- 傾き調整機能。
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にするVESA (ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100mm取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、製品説明書が含まれます。
- Dellディスプレイマネージャーソフトウェア。
- ENERGY STAR認定です。
- セキュリティロックスロット。
- アセットマネージメント機能。
- CEC (中国の場合)。
- RoHS準拠。
- TCO認定ディスプレイ。
- エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示。
- ちらつき防止画面により目にとって心地よい環境を作ります。
- モニターからの青色光放射の潜在的な長期的な影響により、目の疲れまたはデジタル眼精疲労を含む、目に対する損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView機能は、モニターから放射される青色光の量を低減し、目にとって心地よい環境を作ります。



部品とコントロールの識別

前面ビュー



ラベル	説明
1	ファンクションボタン (詳細は モニター の操作を参照下さい)
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)

背面ビュー



モニタースタンドを取り付けた状態の背面ビュー

ラベル	説明	用途
1	VESA取り付け穴 (100mm)	モニターを取り付けます。
2	規制レーティングラベル	規制承認を一覧表示。
3	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定します (セキュリティロックは付属しません)。
4	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照。
5	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。

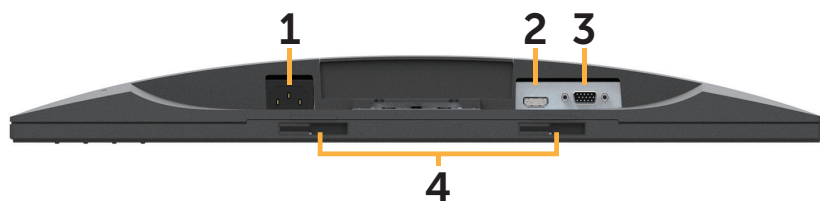


側面ビュー



右側

底面ビュー



ラベル	説明	用途
1	AC電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	HDMIコネクタ	コンピューターとモニターをHDMIケーブルを使用して接続します。
3	VGAコネクタ	コンピューターとモニターをVGAケーブルを使用して接続します。
4	Dellサウンドバー 取り付けスロット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。

モニターの仕様

平面パネルの仕様

型番	E2219HN
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	In Plane Switching テクノロジー



表示可能画像 対角	546.1 mm (21.5インチ)
水平アクティブエリア	476.64 mm (18.77インチ)
垂直アクティブエリア	268.11 mm (10.56インチ)
領域	127,802.67 mm ² (198.21インチ ²)
ピクセルピッチ	0.248 x 0.248 mm
インチあたりのピクセル (PPI)	102
視野角	
水平	178° (標準値)
垂直	178° (標準値)
輝度	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
ディスプレイ画面のコーティング	ハードコーティング3Hと反射防止
バックライト	白色LEDエッジライト方式
応答時間	5 ミリ秒 (中間階調 (GTC) - 高速モード) 8 ミリ秒 (標準 - 通常モード)
色深度	1670万色
色域	84 % (標準値) *
バックライトランプの寿命 (初期輝度の半分)	30,000時間 (標準値)
ビルトインデバイス	該当なし
接続	1 x HDMI 1.4、1 x VGA
境界部分 (モニターの端からアクティブエリアまで) の幅	17.80 mm (上/下/左/右)
調整可能	
高さ調整可能スタンド	該当なし
傾斜	-5°~21°
スイベル	該当なし
ピボット	該当なし
Dellディスプレイマネージャー互換性	はい
セキュリティ	セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売りです)

* [E2219HN]色域 (標準値) はCIE1976 (84%)とCIE1931 (72%) テスト標準に基づく。



解像度の仕様

型番	E2219HN
走査範囲 ・ 水平 ・ 垂直	30 kHzから83 kHz (自動) 50 Hzから75 Hz (自動)
最大プリセット解像度	1920 x 1080、60Hz

ビデオのサポートモード

型番	E2219HN
ビデオ表示機能 (VGA&HDMI再生)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p

プリセットディスプレイモード

次の表は、Dellが保証する画像サイズとセンタリングのプリセットモードを一覧表示したものです。

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+



電氣的仕様

型番	E2219HN
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> アナログRGB: 0.7V、±5%、入力インピーダンス75Ω HDMI、各差動線路毎に600 mV、差動ペアあたり100オーム入力インピーダンス
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/ 周波数/電力	100 VACから240 VAC/50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz/0.7 A (標準)
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240 V: 50 A (最大)

物理特性

次の表はモニターの物理特性を一覧表示しています。

型番	E2219HN
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> アナログ: D-Sub、15ピン デジタル: HDMI、19ピン
寸法: (スタンドあり) 高さ 幅 奥行き	397.3 mm (15.64インチ) 512.2 mm (20.17インチ) 180.0 mm (7.09インチ)
寸法: (スタンドなし) 高さ 幅 奥行き	303.7 mm (11.96インチ) 512.2 mm (20.17インチ) 52.8 mm (2.08インチ)
スタンド寸法: 高さ 幅 奥行き	177.0 mm (6.97インチ) 250.0 mm (9.84インチ) 180.0 mm (7.09インチ)
重量: 重量 (パッケージを含む) 重量 (組み立てスタンドとケーブルを含む) 重量 (組み立てスタンドなし) (壁取り付けまたはVESAマウントを考慮。ケーブルなし) 組み立てスタンドの重量	5.2 kg (11.46ポンド) 3.8 kg (8.38ポンド) 2.93 kg (6.46ポンド) 0.48 kg (1.06ポンド)



環境特性

型番	E2219HN
準拠する標準	<ul style="list-style-type: none"> ENERGY STAR認定のモニター EPEATは適用される場合は登録されています。EPEATの登録は国により異なります。国による登録状況については、www.epeat.netをご覧ください。 RoHS準拠 TCO認定ディスプレイ PVC/BFR/CFR低減 ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル
温度	<ul style="list-style-type: none"> 運転時 0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F) 非運転時 保管時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 輸送時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F)
湿度	<ul style="list-style-type: none"> 運転時 10 % ~ 80 % (結露しない) 非運転時 保管時: 5 % ~ 90 % (結露しない) 輸送時: 5 % ~ 90 % (結露しない)
高度	<ul style="list-style-type: none"> 運転時 最高5,000 m (16,404 フィート) 非運転時 最高12,191 m (40,000 フィート)
熱出力	81.9 BTU/時 (最大) 61.4 BTU/時 (標準)

電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	有効	有効	有効	白	16 W (最大)** 14.2 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	白熱する白	0.3W以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3W以下*



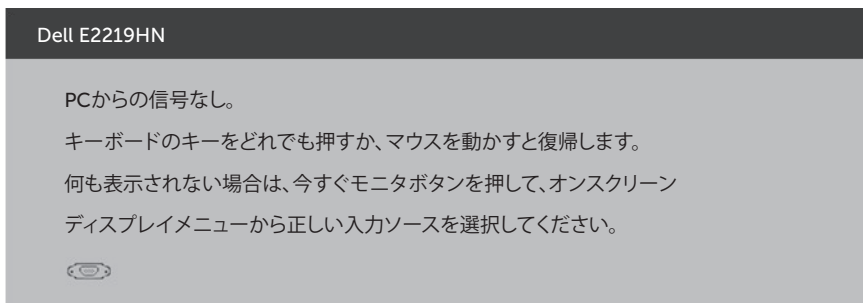
Energy Star	電力消費
PON	11.2 W ***
ETEC	35.0 kWh****

注意:

PON: Energy Star 6.0版に定義されているオンモード時の電力消費。

ETEC: Energy Star 7.0版に定義されている合計エネルギー消費 (KWh 単位)。

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。



注意: Dell E2219HNモニターはEnergy Star認定です。

* OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

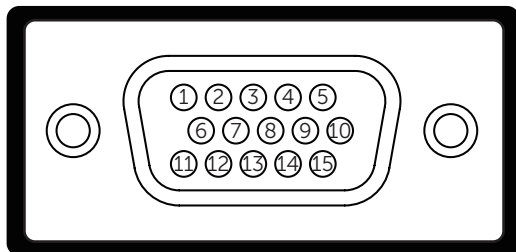
** 最大輝度とコントラストで最大電力消費となります。

*** 本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。そのような情報を更新する義務は製品にありません。そのため、電気的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報に依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。



ピン割当て

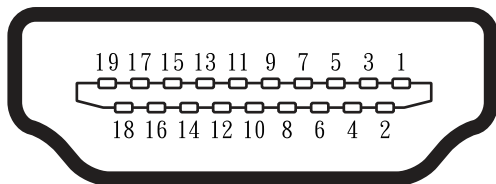
VGAコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック



HDMIコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	TMDSデータ2+
2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-
4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド
6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+
8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-
10	TMDSクロック
11	TMDSクロックシールド
12	TMDSクロック-
13	接続なし
14	接続なし
15	DDCクロック (SDA)
16	DDCデータ (SDA)
17	GND
18	+5 V電源
19	ホットプラグ検出



プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要があれば異なる設定を選択することもできます。

LCDモニター品質とピクセルポリシー



LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。固定されたピクセルは結果として、非常に小さな黒または変色した明るい点として見えます。ピクセルが明るいまま残るのが「ブライトドット」です。ピクセルが黒のまま残るのが「ダークドット」です。

ほとんどの場合で、これら固定ピクセルは見え、ディスプレイの品質や使い勝手を損ないません。1~5の固定ピクセルがディスプレイに存在することは普通であり、許容範囲内です。詳細については、Dellのサポートサイト

<http://www.dell.com/support/monitors>.

お手入れのガイドライン

モニターのお手入れ

-  **警告:** モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従ってください。
-  **危険:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- プラスチックの清掃には、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。この白い粉はモニターの出荷時に発生します。
- モニターは注意して取り扱いしてください。黒い色のモニターは引っ搔くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

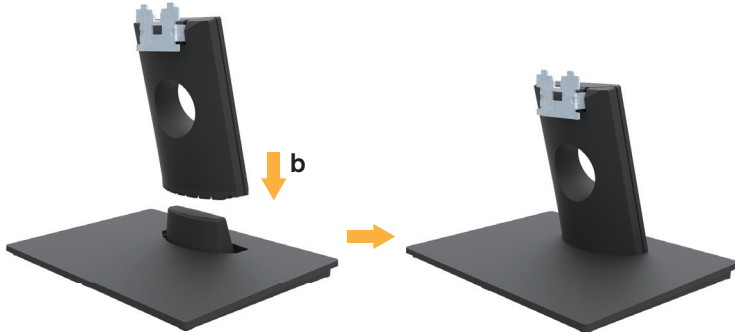


モニターの設定

スタンドの取り付け

注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンド台は取り外されています。

1. スタンドライザーをスタンド台に組み立て。



- a. 安定したテーブルの上にモニタースタンド台を置きます。
 - b. モニタースタンド本体を正しい方向でスタンド台にカチッと固定されるまで下にスライドさせます。
2. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。



- a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
- b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
- c. 正しくロックされるまでブラケットをモニターに挿入します。



モニターの接続

⚠ 危険: このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい。

モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. 黒色VGAまたはHDMIケーブルをコンピューターの背面上の対応するビデオポートに接続します。

VGAケーブルの接続



HDMIケーブルの接続



📌 注意: この図は例示のためにのみ使用されます。コンピューターの外観は異なることがあります。



ケーブルを整理する



モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後(ケーブルの取り付けについては、**モニターの接続**を参照してください)、上の図のように、ケーブルを整理します。

モニタースタンドを取り外す

注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、取り外し指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。

1. VESAカバーを取り外します。



- モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
- ボタン側から同時に持ち上げ、VESAカバーをモニターから取り外します。



2. 組み立てたスタンドをモニターから取り外します。

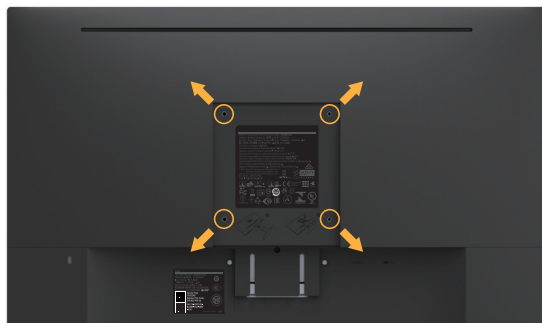


- a. スタンドの真上にある穴の中に長いドライバーを差し込み、リリースラッチを押します。
- b. ラッチを外してから、モニターから台を取り外します。

壁取り付け(オプション)

(ねじ寸法: M4 x 10 mm)。VESA互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。




4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

注意: 2.84 kgの最小重量/荷重負担能力のある、UL規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。



モニターの操作

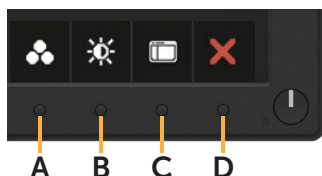
モニターの電源をオンにする





モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。



フロントパネルコントロールの使用


画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるキーを使用します。






フロントパネルキー		説明
A	 プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、 プリセットモード キーを押します。 OSDメニューの使用 を参照してください。
B	 輝度/コントラスト	「輝度」と「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、 輝度/コントラスト キーを使用します。
C	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、 メニュー キーを使用します。
D	 終了	メニューおよびサブメニューからオンスクリーンディスプレイ (OSD) を終了するには、 終了 キーを押します。

フロントパネルキー




フロントパネルキー		説明
A	 上	OSDメニューでアイテムを調節 (範囲を広げる) には、 上 キーを使用します。




B	 下	下キーを使用し、OSDメニューのアイテムを調整します (範囲を狭めます)。
C	 OK	OKキーを使用し、選択を確定します。
D	 戻る	前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。

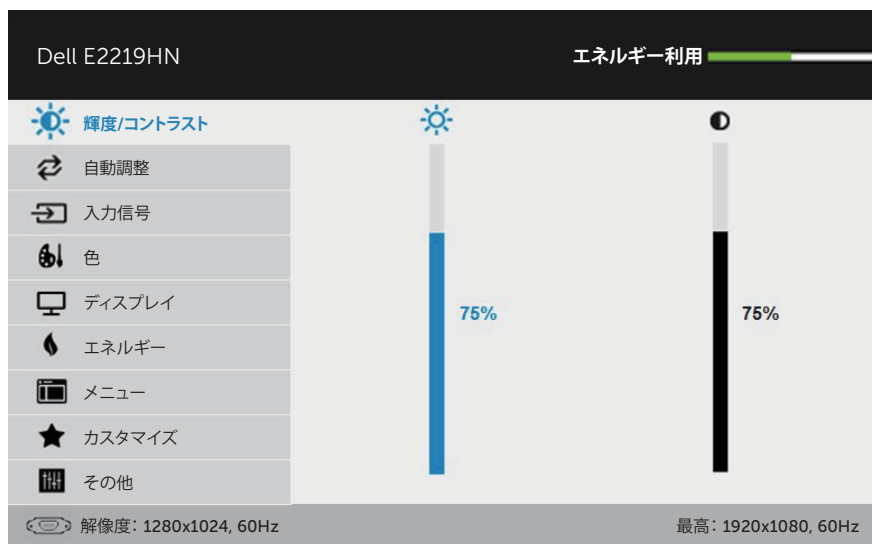
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用


メニューシステムにアクセス

 **注意:** 設定を変更した場合、別のメニューに進むかOSDメニューを終了すると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるまで待つと、変更も保存されます。

1. OSDメニューを開き、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

メインメニュー


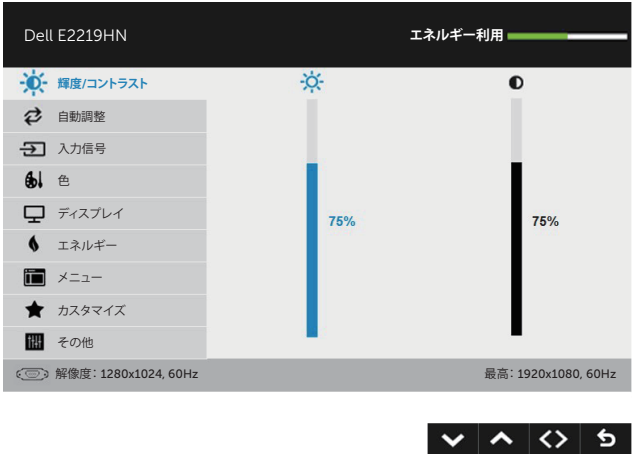


 **注意:** 自動調整はアナログ (VGA) コネクターを使用している場合のみ利用できます。



- メニューのオプションを切り替えるには、**▲**と**▼**ボタンを押します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- メニューでハイライトされているアイテムを選択するには、**▶**ボタンをもう一度押します。
- 希望のパラメーターを選択するには、**▲**と**▼**ボタンを押します。
- ▶**ボタンを押してサイドバーに入り、メニューのランプに応じて、**▲**または**▼**ボタンを使用して変更します。
- ▶**を選択し現在の設定を承認せずに前のメニューに戻るか、**✓**を押して承認し、前のメニューに戻ります。

下の表は、すべてのOSDメニューオプションとその機能を一覧表示したものです。

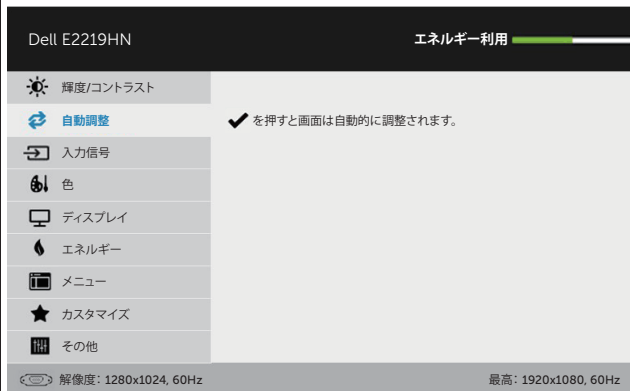
アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	エネルギー利用	このメーターは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
	輝度/コントラスト	<p>輝度/コントラストを調整するには、輝度とコントラストメニューを使用します。</p> 
	輝度	<p>バックライトの明るさまたは輝度を調整することができます。▲キーを押して輝度を増加させ、▼キーを押して、輝度を下げます (最小0から最大100まで)。</p>
	コントラスト	<p>コントラスト、またはモニタースクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。最初に輝度を調整し、さらに調整が必要な場合のみコントラストを調整します。▲キーを押してコントラストを増加させ、▼キーを押して、コントラストを下げます (最小0から最大100まで)。</p>



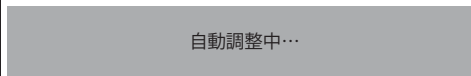


自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。



現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。




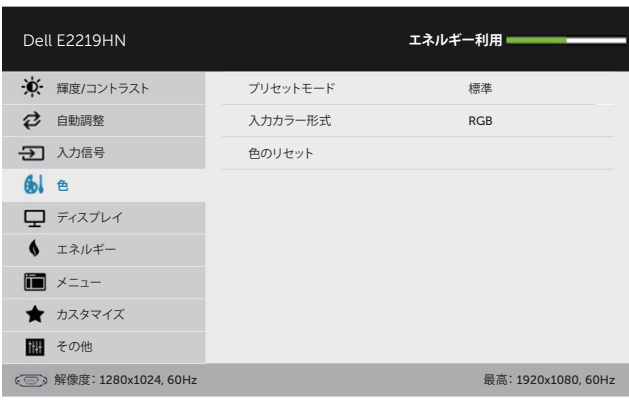


自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、**ディスプレイ**から周波数(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。

このオプションはアナログ (VGA) コネクタを使用している場合のみ利用できます。



	入力信号	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p> 
	VGA	<p>アナログ (VGA) コネクタを使用している場合は、VGA入力を選択します。▼を押して、VGA入力信号を選択します。</p>
	HDMI	<p>HDMIコネクタを使用している場合は、HDMI入力を選択します。●を押して、HDMI入力ソースを選択します。</p>
	自動選択	<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
	入力信号のリセット	<p>モニターの入力設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>
	色	<p>モニターの色設定を調整するには、色メニューを使用します。</p> 



プリセットモード

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。



- **標準:** モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView:** 画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。




DELL低青色光モデルに関する注意事項

- ちらつき防止画面により目にとって心地よい環境を作ります。
- モニターからの青色光放射の潜在的な長期的な影響により、眼の疲れまたはデジタル眼精疲労を含む、目に対する損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView機能は、モニターから放射される青色光の量を低減し、目にとって心地よい環境を作ります。





⚠ 危険: モニターからの青色光放射の潜在的な長期的な影響により、デジタル眼精疲労、眼の疲れなどの怪我、および、目に対する損傷を引き起こす可能性があります。また、モニターを長時間使用すると、首、腕、背中および肩などの体の一部の痛みを引き起こす可能性があります。モニターを長時間使用することにより発生する眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、当社は、以下を推奨します:

1. 目から画面までの距離を20インチから28インチ (50cm~70cm) 間に設定します。
2. モニターを長時間使用するときは、頻繁に瞬きをして目を潤わす、または、水で目を濡らすようにしてください。


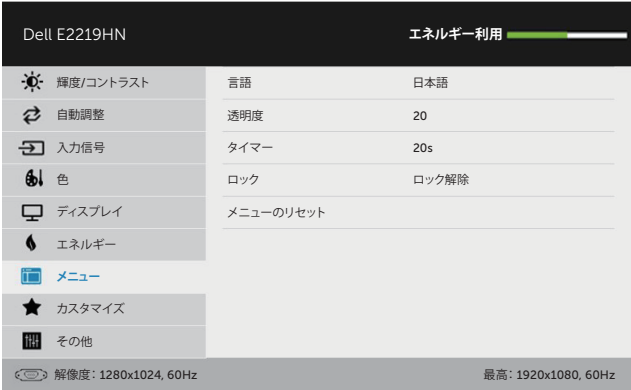


		<p>3. 定期的かつ頻繁に、2時間当たり20分間休憩をとります。</p> <p>4. 休憩中は、モニターから目を離し、20フィートの距離にある物体を少なくとも20秒間凝視します。</p> <p>5. 休憩中は、ストレッチを行い、首、腕、背中および肩の緊張をほぐします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • マルチメディア: マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。 • 暖色: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。 • 寒色: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。 • ユーザーカラー: 手動でカラー設定を調整することができます。●と●キーを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。
	入力カラー形式	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • RGB: モニターがDPアダプターを使用してコンピューターやDVDプレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。 • YPbPr: お使いのDVDプレイヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。
	色のリセット	<p>モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>
	ディスプレイ	<p>モニターの表示設定を調整するには、表示メニューを使用します。</p> 
	アスペクト比	<p>画像比をワイド16:9、4:3、5:4に調整します。</p> <p> 注意: 最大プリセット解像度1920 x 1080では、ワイド16:9調整は必要ありません。</p>



水平位置	▲または▼ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。
垂直位置	▲または▼ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。  注意: 水平位置と垂直位置の調整は「VGA」入力でのみ利用できます。
シャープネス	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または▼を使用して、シャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。
周波数	フェーズと周波数調整で、モニターを好みに調整できます。▲または▼ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。
フェーズ	フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、周波数(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。  注意: ピクセルクロックおよびフェーズ調整はVGA入力でのみ利用できます。
応答時間	応答時間を 通常 または 高速 に設定することができます。
画面のリセット	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。
 エネルギー	
LED電源ボタン	アクティブ時に電源LEDランプのオン/オフを設定してエネルギーを節約します。
エネルギーのリセット	このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。

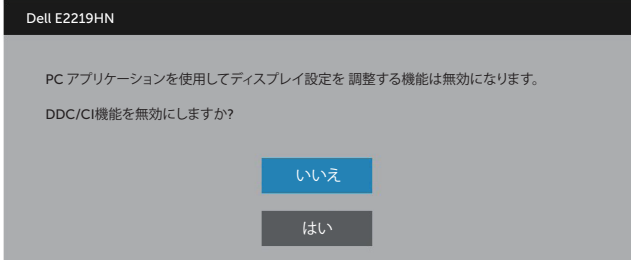

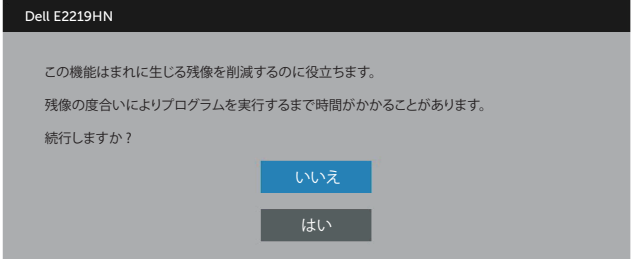


	メニュー	<p>OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。</p> 
	言語	<p>OSDの表示は、次の8つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体中国語、日本語。</p>
	透明度	<p>OSDの背景を不透明から透明に調整できます。</p>
	タイマー	<p>モニターのキーを押した後、OSDがアクティブで残される時間を設定できます。 ▲と▼キーを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。</p>
	ロック	<p>ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。⏏キー以外のすべてのキーがロックされます。 ✎ 注意: OSDがロックされているときにメニューキーを押すと、エントリーで「OSDロック」があらかじめ設定されたOSD設定メニューが直接表示されます。⏏キーを6秒以上押し続けるとアンロックされ、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。</p>
	メニューのリセット	<p>デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。</p>



	カスタマイズ	<p>「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力信号」、「アスペクト比」から選択し、ショートカットキーとして設定することができます。</p> 
	カスタマイズのプリセット	<p>ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。</p>
	その他	<p>このオプションを選択し、DDC/CI、LCDコンディショニングなどのOSD設定を調整します。</p> 

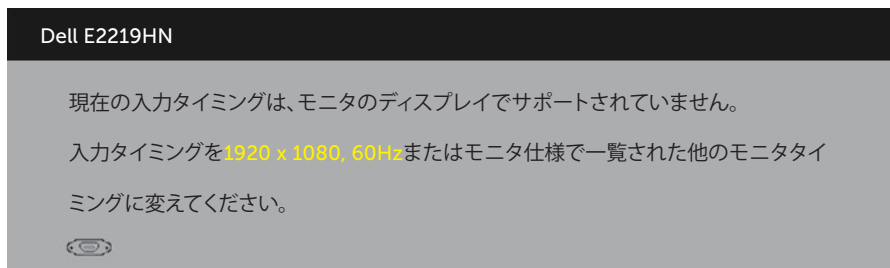


<p>DDC/CI</p>	<p>DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス) はお使いのコンピューターのソフトウェアが輝度やカラーバランスなどのモニターディスプレイ設定を行うことを可能にします。</p> <p>オン (デフォルト): モニターのパフォーマンスを最適化し、より優れたカスタマー体験を提供します。</p> <p>オフ: DDC/CI オプションを無効にすると、次のメッセージが画面に表示されます。</p> 
<p>LCD コンディショニング</p>	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。モニター上に像が貼り付いているように見えるときは、LCDコンディショニングを選択し、残像を除去することを助けます。</p> <p>LCD コンディショニング機能の使用には、少し時間がかかります。LCD コンディショニング機能では、残像の程度が重大なものや焼き付きは除去できません。</p> <p> 注意: LCD コンディショニングは残像の問題が存在する場合のみ使用してください。</p> <p>ユーザーがLCD コンディショニングの「有効」を選択すると、下の警告メッセージが表示されます。</p> 
<p>他をリセット</p>	<p>このオプションを選択すると、DDC/CIなどのその他のデフォルト設定に戻ります。</p>
<p>工場リセット</p>	<p>すべてのOSD設定を工場出荷初期値にリセットします。</p>



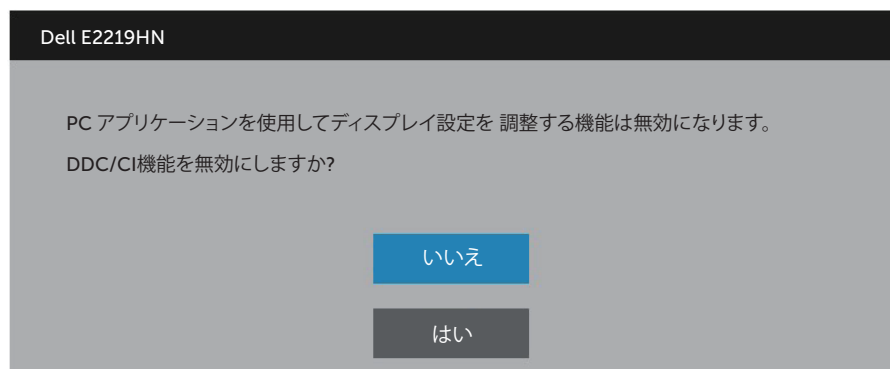
OSDメッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数については、**モニターの仕様**を参照下さい。推奨モードは1920 x 1080です。

DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが**省電力モード**に入る際には、次のメッセージが表示されます。



OSDにアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます



Dell E2219HN

PCからの信号なし。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。

何も表示されない場合は、今すぐモニタボタンを押して、オンスクリーン

ディスプレイメニューから正しい入力ソースを選択してください。



VGAまたはHDMIケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは**4分後に省電力モード**に入ります。

Dell E2219HN

  VGA ケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。

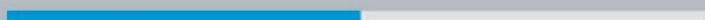


www.dell.com/support/monitors

Dell E2219HN

  HDMI ケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。



www.dell.com/support/monitors

詳細情報については、[問題の解決](#)を参照下さい。



最大解像度の設定

Microsoft Windowsオペレーティングシステムを使用している間、最適の画面パフォーマンスを発揮するには、次のステップを実行することで画面解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8またはWindows 8.1:

1. Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
4. OKをクリックします。

Windows 10の場合:

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **詳細ディスプレイ設定**をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
4. **適用**をクリックします。


オプションとして1920 x 1080が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、それに従ってください。

- 1: インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合
- 2: Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合



インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

1. <http://www.dell.com/support>で、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。
2. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 **注意：**解像度を1920 x 1080に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックアダプターについてお尋ねください。


インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

Windows Vista、Windows 7、Windows 8またはWindows 8.1:

1. Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
3. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
6. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバーを見つけます (例えば、<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

Windows 10の場合:

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **詳細ディスプレイ設定**をクリックします。
3. **ディスプレイアダプターのプロパティ**をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバーを見つけます (例えば、<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 **注意：**解像度を1920 x 1080に設定できない場合、コンピュータメーカーに連絡するか、1920 x 1080のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。



傾斜の使用

傾斜

組み立てスタンドを使うと、一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。

21° 標準 (最大 22°) 5° 標準 (最大 6°)



 **注意:** 工場からモニターが出荷される際には、スタンド台は取り外されています。



トラブルシューティング

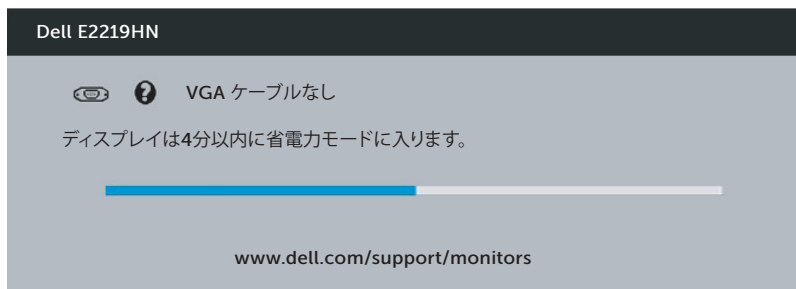
⚠ **危険:** このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、(黒色の背景に)フローティングダイアログボックスが画面に表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログの1つが、画面をスクロールし続けます。



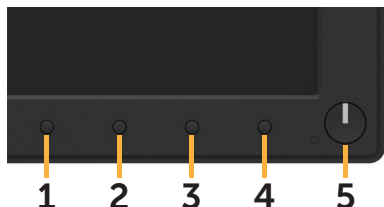
4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。この状態が続くと、モニターは**4分後に省電力モード**に入ります。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用してもモニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能しますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックしてください。



ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。



注意：ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。

ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン1**を2秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルの**ボタン1**をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン1**を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。





共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/ 電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。 ・電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 ・入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 ・OSDメニューのエネルギーで、「電源LEDボタン」オプションを確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> ・OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ・入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 ・ビルトイン診断を実行します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none"> ・OSDで自動調整を実行します。 ・OSDからフェーズと周波数コントロールを調整します。 ・ビデオ延長ケーブルを取り除きます。 ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ビデオ解像度を正しいアスペクト比 (16:9) に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	波打つ画像または微細運動	<ul style="list-style-type: none"> ・OSDで自動調整を実行します。 ・OSDからフェーズと周波数コントロールを調整します。 ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・環境要因をチェックします。 ・モニターを移動させ、別の部屋でテストします。



ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 常にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト： http://www.dell.com/support/monitors.</p>
常時点灯ピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 常にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト： http://www.dell.com/support/monitors.</p>
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。 <p> 注意: 「HDMI」の使用時は、位置調整は利用できません。</p>
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズと周波数コントロールを調整します。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 <p> 注意: 「HDMI」の使用時は、ピクセルクロックとフェーズ調整は利用できません。</p>



同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・OSDで自動調整を実行します。 ・OSDからフェーズと周波数コントロールを調整します。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ・コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな問題解決手段も実行してはいけません。 ・Dellにすぐにご連絡ください。
断続的な問題	モニターのオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションに応じて、色OSDの色モードをグラフィックまたはビデオに変更します。 ・色OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフの場合、色OSDのR/G/B値を調整します。 ・色OSDで、入力カラー形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・電源管理機能を使用し、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については電源管理モードを参照して下さい）。 ・または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。

 **注意:** HDMIモードを選択した場合、自動調整機能は利用できません。



製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイOSDの設定で、アスペクト比設定を確認します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。 OSDメニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、電源ボタンの横のボタンを10秒間押し続けてロックを解除します（詳細については、ロックを参照してください）。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。「上」、「下」、「メニュー」キーを押すと、「入力信号なし」というメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 信号ソースを確認します。マウスを動かさずかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうか、確認してください。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> DVDの異なるビデオ形式（アスペクト比）のため、モニターは全画面表示しません。 ビルトイン診断を実行します。



Dellサウンドバー問題

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
サウンドバーにACアダプターから電源が供給されているが、システムから音がしない	サウンドバーに電源がない。電源表示がオフとなっている	<ul style="list-style-type: none"> ・サウンドバーの電源/音量ノブを時計回りに中間の位置に合わせます。サウンドバー前面の電源表示(白色LED)が光っていることを確認します。 ・サウンドバーからの電源ケーブルがアダプターに接続されているか確認します。
音が出ない	サウンドバーには電源がある。電源表示はオンとなっている	<ul style="list-style-type: none"> ・オーディオラインインケーブルをコンピューターのオーディオ出力ジャックに繋ぎます。 ・すべての音量コントロールを最大にし、消音オプションが有効になっていないことを確認します。 ・コンピューターでオーディオコンテンツ(オーディオCDやMP3など)を再生します。 ・サウンドバーの電源/音量ノブを時計回りに回して、音量設定を上げます。 ・オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。 ・別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。
音がひずむ	他のオーディオソースが使われている	<ul style="list-style-type: none"> ・サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。 ・オーディオラインインプラグがオーディオソースのジャックに完全に挿入されていることを確認します。 ・オーディオソースの音量を下げます。 ・サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回して、音量設定を下げます。 ・オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。



音がひずむ	コンピューターのサウンドカードがオーディオソースとして使用されている	<ul style="list-style-type: none"> ・ サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。 ・ オーディオラインインプラグがサウンドカードのジャックに完全に挿入されていることを確認します。 ・ Windowsの音量コントロールを中間に合わせます。 ・ オーディオアプリケーションの音量を下げます。 ・ サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回して、音量設定を下げます。 ・ オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。 ・ コンピューターのサウンドカードの問題を解決します。 ・ 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。 ・ オーディオケーブルの延長またはオーディオジャックコンバーターの使用を避けます。
片寄ったサウンド出力	サウンドバーの片側のみからの音	<ul style="list-style-type: none"> ・ サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。 ・ オーディオラインインプラグがサウンドカードまたはオーディオソースのジャックに完全に挿入されていることを確認します。 ・ Windowsのオーディオバランスコントロール(L-R)を真ん中に合わせます。 ・ オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。 ・ コンピューターのサウンドカードの問題を解決します。 ・ 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。
音が小さい	音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> ・ サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。 ・ サウンドバーの電源/音量ノブを時計回りに回して、音量設定を最高に上げます。 ・ Windowsの音量コントロールを最大に合わせます。 ・ オーディオアプリケーションの音量を上げます。 ・ 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。



付録

安全上の注意

- ⚠ 危険: この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照してください。

FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報


FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

このデバイスは、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されません:

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしません
- (2) このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する任意の干渉を受容する必要があります

Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

 **注意:** 有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

- ・ オンライン技術支援 — www.dell.com/support/monitors
- ・ Dellに連絡 — www.dell.com/contactdell

